

年金者部会ニュース

滋賀銀行
従業員組合
年金者部会
TEL077-521-2775
FAX077-525-5232

「第7回総会」を開催 「医療制度についての学習会」 & 「交流会」

二月二一日(土)「年金者部会第七回総会」と「日本の医療・介護制度について」の学習会を開催しました。
総会では、この一年間の経過報告と新年度の提案を行い新役員を選出しました。(事務局でまとめられた総会の概要)

(1) 社会保険庁の「消えた年金五千万件問題」で部会会員の中に「ねんきん特別便・年金記録のお知らせ」が来て調べたところ一つの転勤先の記録が欠落していることが判明しました。
原因は転勤時の提出書類への基礎年金番号記載ミスだということでした。
五月に修正の手続きをしているがまだ九年間の差額金は支払われていない。



(2) 二〇〇八年四月に開催された「地銀連年金者部会・OB会学習交流会」がまた二〇〇八年一月に開かれた「地銀連OB会(仮称)打ち合わせ会議」の参加報告と状況が報告されました。
(3) 新年度の取り組みとして四点の提案がされ承認されました。
①総会は十月に開催
②世話人会議の定例化
③「部会だより」の発行
④「従業員組合」「ささなみネット」との交流
(4) 二〇〇七年度の決算および二〇〇八年度の予算案について承認され決定しました。
(5) 新役員と担当
部会長・和田一郎
事務局・寺田、三橋、坂本
企画・倉見、古田、田中
総務・谷、植木
(6) 学習会は「崩壊の危機にある日本の医療・介護制度の再生を」と題して滋賀民医連事務局次長の長田茂さんから話を聞き医療制度への驚きと深刻さに不安を感じずはおられませんでした。年金問題とともに医療制度の充実をさ

らに追及していきたい。
今回はじめて従業員組合の定期大会と平行して開催され定期大会には部会員が、総会には従業員組合の組合員がそれぞれ特別参加し
て双方は有意義な「大会」と「総会」になりま
した。
久し振りに従業員組合の大会に参加して組合員の意見を聞きリアルな職場の状況にびっくりするとともに地域金融機関の果たすべき役割を痛感しました。
合同で行われた交流会はいつもとは違った雰囲気となってお互いの近況などを出し合っ
て盛り上がりました。
「世話人会を開催」
三月九日開催の世話人会で上記の通り役員の担当を決め
た他、行事開催地域を順繰りとし参加し易くすることなどを申し合わせました。



「近況」

総会あんなないの返信ハガキの「近況など」などを若干披露させていただきます。

○「私が会長をしている二本松ふれあいサロンの行事と重なりますので勝手ではございますが…」倉田様 ○「当日友の会の行事と重なり…」倉見様 ○「当日母親大会の実行委員会がありますので…」坂下様 ○「残念ですが当日他の会議が決まっており…」田中様 ○「…市のプロジェクトのメンバーとしてフォーラムの開催準備をしながらはならないので…」寺谷様 ○「母親大会の県の実行委員会と重なっていますので…」今年は五カ月も早く五月二四日に第五回母親大なのでどうぞ皆さんに宜しくお伝え下さい」寺田(登)様 ○「…まあまあという体調です。毎日散歩が精一杯のところ
暖かくなればと待っていま
す。私用
もあり：
○馬場様
○「当日
滋賀県母
親大会の
実行委員会があり…」三橋
(弘)様 ○「体調不良且つ又
所用予定済あり…」山本様
※紙面の関係で一部しかご紹介できなかつたことをお詫び致します。

いつも大変お世話になってます、
通院に忙しい日々ですが、
何となく気が居ります
お集りの皆様に よろしくお伝え
下さい。
上原みね